

我が国における健全な民主主義と
安全・安心な国民生活の堅持に向けた決議

去る7月8日、安倍晋三元内閣総理大臣が、参議院議員選挙の街頭演説中に凶弾に倒れ、御逝去された。

安倍元総理におかれては、2019（令和元）年6月のG20大阪サミットで議長を務め、成功に導いていただくとともに、2025（令和7）年に開催予定の大阪・関西万博誘致に際しても力強いリーダーシップを発揮されるなど、大阪の発展に格別の御尽力をいただいた。心より感謝の意を表するとともに、哀悼の誠を捧げるものである。

言論が暴力によって封殺されることはあってはならず、今回のような選挙活動中における暴挙は、民主主義の根幹をも揺るがす卑劣極まりない行為であり、到底、容認できるものではない。

また、白昼、多くの人が集まる場での凶行は、平穏な住民生活に対する重大な脅威であって、多くの日本国民の心胆を寒からしめるとともに、筆舌に尽くしがたい憤りを覚えさせるものである。

ここに大阪府議会は、今回のような事態が二度と起こらないよう、国を挙げての再発防止や銃器犯罪等の根絶に向けて取り組むことにより、我が国における健全な民主主義と安全・安心な国民生活の堅持を目指すものである。

以上、決議する。

令和4年7月29日

大阪府議会